

## 1 議事日程

[令和3年太宰府市議会 予算特別委員会]

令和3年2月25日

午前 11 時 40 分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第26号 令和3年度太宰府市一般会計予算について  
日程第2 議案第27号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について  
日程第3 議案第28号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について  
日程第4 議案第29号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について  
日程第5 議案第30号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について  
日程第6 議案第31号 令和3年度太宰府市水道事業会計予算について  
日程第7 議案第32号 令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について

## 2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	門田直樹	議員	副委員長	木村彰人	議員
委員	柳原莊一郎	議員	委員	宮原伸一	議員
〃	船越隆之	議員	〃	徳永洋介	議員
〃	笠利毅	議員	〃	堺剛	議員
〃	入江寿	議員	〃	小畠真由美	議員
〃	上疆	議員	〃	原田久美子	議員
〃	神武綾	議員	〃	長谷川公成	議員
〃	藤井雅之	議員	〃	橋本健	議員
〃	村山弘行	議員	〃	陶山良尚	議員

## 3 欠席委員は次のとおりである

なし

## 4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（14名）

市長	楠田大蔵	副市長	清水圭輔
教育長	樋田京子	総務部長	山浦剛志
総務部理事	五味俊太郎	市民生活部長	濱本泰裕
都市整備部長	高原清	公営企業担当部長 兼上下水道課長	百田繁俊
観光経済部長 兼国際・交流課長	吉開恭一	観光経済部理事 (V字回復担当)	東谷正文
健康福祉部長	友田浩	健康福祉部理事 兼高齢者支援課長	田中縁
教育部長	菊武良一	教育部理事 兼包括支援センター所長	堀浩二

## 5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会事務局長	阿部宏亮	議事課長	花田善祐
書記	岡本和大		

開会 午前11時40分

～～～～～～～～ ○ ～～～～～～～～

○委員長（門田直樹委員） ただいまから予算特別委員会を開会します。

本日の予算特別委員会は、議案第26号から議案第32号までについて各会計の概要説明とし、委員からの質疑は3月15日、16日に行います。

～～～～～～～～ ○ ～～～～～～～～

#### 日程第1 議案第26号 令和3年度太宰府市一般会計予算について

○委員長（門田直樹委員） それでは、日程第1、議案第26号「令和3年度太宰府市一般会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（山浦剛志） 議案第26号「令和3年度太宰府市一般会計予算」につきまして、お手元にお配りしております当初予算説明資料に沿って説明をさせていただきます。

まず、1ページ目をお開きください。

ここに予算総括表と、下段に平成29年度から5年間の当初予算額の推移をグラフとして載せております。

一番上の一般会計、網かけの部分でございますが、令和3年度の一般会計予算総額は255億3,377万円となっており、前年度予算と比較いたしますと5億15万円の増額、率でいいますと2%の増となっております。

これ以下は、特別会計となっておりますので、後ほど各担当部長から説明をさせていただきます。

それでは、歳入、歳出の順番で、前年度比較で増減額の大きなものを中心に説明をいたします。

2ページをお開きください。

歳入の款別内訳を載せております。

まず、1款市税でございますが、市税全体といたしましては総額78億609万8,000円を計上しており、前年度と比較いたしますと6億1,073万9,000円、7.3%の減となっております。

市税の内訳につきましては3ページに載せておりますが、新型コロナウイルスの影響による減収が各税に及んでおりまして、主なものといたしましては、前年度に比べ、個人市民税で1億3,981万3,000円、3.8%の減、法人市民税で1億9,128万円、43.1%の減、歴史と文化の環境税で3,300万円、42.9%の減となっております。

また、新型コロナウイルスの影響に加え、評価替えの年にも該当することから、固定資産税で2億2,270万4,000円、6.9%の減を見込んでおります。

2ページにお戻りいただきまして、7款地方消費税交付金でございます。地方消費税交付金につきましては、令和3年度地方財政計画を基に算定しておりますが、前年度と比較し1億

3,900万円、9.4%の減を見込んでおります。

次に、10款地方特例交付金でございますが、新型コロナウイルスの影響により固定資産税及び都市計画税の軽減措置などが設けられ、そしてその全額を交付金で補填されることとなったことから、前年度と比較し2億3,200万円、317.8%の増を見込んでおります。

次に、11款地方交付税でございますが、こちらにつきましても令和3年度地方財政計画を基に算定しております、地方交付税全体として6,200万円、1.6%の減で見込んでおるところでございます。

次に、18款寄附金でございますが、ふるさと太宰府応援寄附について、返礼品の拡充、寄附金の使途の明確化、広報強化など改革に取り組みまして、令和2年度決算見込みを勘案した結果、4億円、132.9%の増を見込んでおります。

次に、19款繰入金でございますが、市税の激減を補い、コロナ危機を乗り越えるための積極的な投資を推進していくことから、楠田市長就任後これまで積み上げてきました財政調整資金の範囲内で取崩しを行うことといたしまして、1億5,413万8,000円、31.8%の増としております。

次に、22款市債でございますが、前年度から5億3,280万円、38.3%の増としております。これは、臨時財政対策債につきまして、令和3年度地方財政計画を基に市税や地方交付税などの増減を踏まえ算定した結果、4億9,200万円が増したことが主な要因となっております。

続きまして、4ページには、ただいま説明を申し上げました数字を自主財源、依存財源別に分けておりまして、その内訳を示しております。

自主財源につきましては、寄附金や繰入金、諸収入などが増となりましたが、市税の激減や、分担金、負担金、そして財産収入も減となっておりまして、前年度から7,307万7,000円の減となっております。

また、依存財源につきましては、地方消費税交付金や環境性能割交付金、地方交付税などが減となった一方で、地方特例交付金や市債が大きく増加し、また国県支出金などの増もあり、前年度から5億7,322万7,000円の増となっております。

次に、歳出の説明をさせていただきます。

5ページには、歳出の目的別内訳を載せております。

総務費につきましては、寄附金の増額に伴うふるさと納税関連業務委託料が約1億800万円増、令和3年度予定しております市長・市議会議員選挙、そして衆議院議員選挙の実施に要する費用が約1億2,000万円増となったことなどから、2億3,782万円、8.2%の増となっております。

次に、民生費につきましては、待機児童解消に向け新設保育園を1園公募するための整備交付金の計上、また障がい福祉サービス利用者の増加に伴う介護・訓練等給付費や障がい児通所支援給付費が増加したことなどから、1億4,618万3,000円、1.3%の増となっております。

次に、衛生費につきましては、保健事業と介護予防などの一体的な実施や、子育て世代包括

支援センターの開設に伴い妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行っていくことなどから、5,496万9,000円、3%の増となっております。

次に、商工費につきましては、未曾有のコロナ危機の中、中小企業の自主的経済活動を促進し、企業の安定を図るための中小企業融資資金預託金を令和2年度に引き続きさらに拡大しましたことから、3,145万9,000円、9.6%の増となっております。

次に、教育費につきましては、水城小学校の改築に係る基本実施設計費やエレベーター新設工事費の増、史跡地公有化や原因者負担による発掘調査の事業費の減などによりまして、4,972万6,000円、1.6%の増となっております。

6ページには、歳出の性質別内訳を載せております。

一番上が義務的経費でございます。このうち人件費につきましては、会計年度任用職員の給与費などの増によりまして、7,316万6,000円、2%の増となっております。

また、扶助費につきましても、障がい福祉サービス利用者の増加に伴う介護・訓練等給付費や障がい児通所支援給付費などの増により、1億1,065万9,000円、1.5%の増となっております。

次に、消費的経費でございますが、物件費につきましては、令和3年度が市ホームページシステムや住民情報システムなど複数のシステムの構築を行う年に当たりまして、それに要する費用や防災ハザードマップ作成委託料、ふるさと納税関連業務委託料の増などによりまして、2億9,188万7,000円、7.2%の増となっております。

また、補助費等につきましては、消防組合負担金が減となったことなどから、4,799万9,000円、1.8%の減となっております。

次に投資的経費でございます。普通建設事業費につきましては、国の社会資本整備総合交付金を活用した都府楼団地のJR踏切改良に係る負担金の減などによりまして補助事業は減少しておりますが、コロナ禍で落ち込む経済活性策といたしまして、生活環境の向上を図るための生活道路改良を積極的に推進し、またコミュニティ無線の改修や水城小学校の改造に向けた基本実施設計など単独事業が大幅に増となったことから、4,965万8,000円、3.4%の増となっております。

最後に、その他のところになりますが、積立金につきましては、歴史と文化の環境税の減収見込みなどにより、6,379万7,000円、53.1%の減、投資及び出資金、貸付金につきましては、中小企業融資資金預託金の拡大によりまして、6,912万9,000円、41.8%の増となっております。

なお、これ以降、7ページから21ページまでは、昨年度策定いたしました太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの戦略をベースにコロナ対策の3つの視点を組み合わせた、戦略ごと、視点ごとの重点事業につきまして、その事業内容等を掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願ひいたします。

以上、簡単ではございますが、私のほうからの説明とさせていただきます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第27号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第2、議案第27号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（濱本泰裕） 議案第27号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書につきましては、219ページから259ページでございます。

国民健康保険は、県単位化に伴い、県と市町村が一体となって適正かつ効率的な運営に努め、保険給付を中心とした事業を実施しています。

予算書の219ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額は72億9,630万2,000円となりまして、前年度当初予算と比較いたしますと9,216万5,000円、率にいたしますと1.3%の増となっております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書で概要説明させていただきます。

予算書の224ページ、225ページをお願いいたします。

歳入の主なものにつきましてご説明申し上げます。

1款国民健康保険税につきましては、令和3年度に実施予定のコロナ対策でもあります未就学児の均等割減免による減収分を見込んだ上で、現行税率で試算いたしております。前年度比225万5,000円、率にいたしますと0.2%減の14億4,189万1,000円を計上しております。

3款県支出金につきましては、保険給付費の増に伴う普通交付金の増などによりまして、前年度比8,459万5,000円、率にいたしますと1.7%増の51億200万8,000円を計上しております。

5款繰入金につきましては、保険基盤安定制度繰入金や職員給与費等繰入金、財政安定化支援事業繰入金などでございますが、前年度比4,032万2,000円、率にいたしますと5.5%減の6億8,778万6,000円を計上しております。

次に、歳出の主ものにつきましてご説明申し上げます。

歳出の約7割を占めております2款保険給付費につきましては、被保険者1人当たりの医療費の増などから、前年度比9,325万5,000円、率にいたしますと1.9%増の50億5,636万5,000円を計上しております。

3款国民健康保険事業費納付金につきましては、県から提示されました額といたしまして、前年度比5,667万4,000円、率にいたしますと2.9%減の19億3,134万8,000円を計上しております。

5款保健事業費につきましては、特定健診に要する費用のほか、医療費適正化に関する費用など、前年度比1,527万8,000円、率にいたしますと16.9%増の1億551万円を計上しております。

す。

説明は以上です。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第3 議案第28号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第3、議案第28号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（濱本泰裕） 議案第28号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書につきましては、令和3年度予算書の261ページから276ページでございます。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方がそれまでの健康保険に代わって加入する医療保険制度で、都道府県単位で全市町村が加入する広域連合が運営を行っております。

予算書の261ページをお願いいたします。

初めに、歳入歳出予算総額は13億2,048万2,000円となりまして、前年度当初予算と比較いたしますと5,043万2,000円、率にいたしますと4%増となっております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書で概要説明させていただきます。

予算書の264ページ、265ページをお願いいたします。

歳入の主なものにつきましてご説明申し上げます。

1款保険料につきましては、前年度比4,532万6,000円、率にいたしますと4.3%増の10億9,036万9,000円を計上しております。

3款繰入金につきましては、当該特別会計の事務費、広域連合の事務費負担金及び被保険者に適用されます保険料軽減額を保険基盤安定制度繰入金といたしまして一般会計から繰り入れるものでございまして、前年度比510万6,000円、率にいたしますと2.3%増の2億3,010万5,000円を計上しております。

次に、歳出の主ものにつきましてご説明申し上げます。

歳出のほとんどを占めております1款総務費につきましては、被保険者数の増加に伴う広域連合負担金の増額などによりまして、前年度比5,043万2,000円、率にいたしますと4%増の13億1,638万2,000円を計上しております。

説明は以上です。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 議案第29号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第4、議案第29号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別

会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（友田 浩） 議案第29号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書につきましては、277ページから344ページでございます。

介護保険制度は、40歳以上の人人が被保険者となり、介護保険料を納め、介護や支援が必要となったときに介護サービスが利用できる支え合いの制度でございます。また、地域支援事業におきましては、介護予防のための運動教室などをはじめ地域包括支援センターによる高齢者の暮らしに関する相談や支援などを行っております。

それでは、予算書の277ページをお開きください。

初めに、保険事業勘定の歳入歳出予算総額は、第1条第1項に記載のとおり57億2,379万6,000円で、前年度当初予算と比較いたしますと3億6,221万8,000円、率にいたしまして6.8%の増となっております。

また、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算総額は、第1条第3項に記載のとおり6,554万5,000円で、前年度当初予算と比較いたしますと134万4,000円、率にいたしまして2%の減となっております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書でご説明させていただきます。

283ページをお願いいたします。

歳入の主なものについてご説明を申し上げます。

1款の保険料につきましては、65歳以上の第1号被保険者保険料でございますが、令和3年度から令和5年度の保険料の改定に伴い、前年度比8,057万円、率にいたしまして6.4%増の13億3,029万8,000円を計上しております。

次に、3款国庫支出金でございますが、前年度比9,235万円、率にいたしまして8.4%増の11億9,084万6,000円を計上しております。

次に、4款支払基金交付金につきましては、40歳から64歳までの第2号被保険者保険料からの介護給付費交付金が主なものでございまして、前年度比1億489万円、率にいたしまして7.8%増の14億5,373万1,000円を計上しております。

次に、7款繰入金につきましては、前年度比905万7,000円、率にいたしまして1%増の9億3,565万5,000円を計上しております。

次に、歳出の主なものについてご説明を申し上げます。

284、285ページをお願いいたします。

1款総務費には、職員給与費及び介護保険システム電算委託料など2億3,066万1,000円を計上しております。中の内訳でございますが、減額の主な要因といたしましては、介護保険システム改修委託料、及び第8期高齢者支援計画の策定が終了したことに伴いまして計画策定委託

料の減などを行っております。また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴いまして、介護認定調査費を増額をしております。

次に、2款保険給付費は、歳出全体の約90%を占めておりまして、前年度比3億6,075万2,000円、率にいたしまして7.5%増の51億7,825万7,000円を計上しております。この増額の主な要因といたしましては、令和3年4月から定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを開始される予定であることに伴う地域密着型介護サービス給付費の増、及び特別養護老人ホーム等の施設利用者の増などを勘案したことによるものでございます。

次に、3款地域支援事業費は、前年度比717万円、率にいたしまして2.4%増の3億127万9,000円を計上しております。

それでは、予算書333ページをお願いいたします。

介護サービス事業勘定の予算でございます。

歳入の主なものとしまして、1款サービス収入につきましては、ケアプラン作成に対する福岡県国民健康保険団体連合会からの介護予防サービス計画費収入といたしまして、前年度比240万8,000円、率にいたしますと5.6%減の4,048万円を計上しております。

次に、2款繰入金2,506万4,000円につきましては、歳出に対する歳入の不足分を一般会計並びに保険事業勘定から繰り入れて補うためのものでございます。

次に、334、335ページをお願いいたします。

歳出では、1款総務費にケアマネジャーの会計年度任用職員人件費等といたしまして、前年度比134万4,000円、率にいたしまして2%減の6,544万4,000円を計上しております。

以上が令和3年度介護保険事業特別会計予算の主な内容でございます。

今後も介護保険制度の利用者の自立支援はもとより、給付費の適正化に努め、介護保険事業の円滑な運営に努めてまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第5 議案第30号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第5、議案第30号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（濱本泰裕） 議案第30号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書につきましては、令和3年度予算書の345ページから355ページでございます。

予算書の345ページをお願いいたします。

初めに、歳入歳出予算総額は34万8,000円となりまして、前年度当初予算と比較いたします

と6,000円、率にいたしますと1.7%の減となっております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書で概要説明させていただきます。

予算書の348ページ、349ページをお願いいたします。

歳入の主なものにつきましてご説明申し上げます。

1款財産収入につきましては、基金の利子でございますが、前年度比1,000円増の6万8,000円を計上しております。

2款繰入金につきましては、弁護士委託料などに係る一般会計からの繰入金でございますが、前年度比7,000円減の27万1,000円を計上しております。

次に、歳出の主なものにつきましてご説明申し上げます。

1款総務費につきましては、前年度比7,000円減の27万1,000円を計上しており、2款基金積立金につきましては、前年度比1,000円増の7万7,000円を計上しております。

なお、貸付金の償還向上につきましては、今後も個別の現状把握に努め、精力的に家庭訪問を行うなど、償還の促進と県との連絡調整や契約弁護士と相談を行いながら滞納者対策を図つてまいります。

説明は以上です。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6 議案第31号 令和3年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第6、議案第31号「令和3年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

公営企業担当部長。

○公営企業担当部長（百田繁俊） 議案第31号「令和3年度太宰府市水道事業会計予算について」ご説明申し上げます。

水道事業の予算書は水色の表紙でございます。

まず、1ページをお願いいたします。

令和3年度におきましては、給水戸数2万6,286戸、年間総給水量574万8,750m<sup>3</sup>、1日平均給水量1万5,750m<sup>3</sup>を予定しております。

第3条の収益的収入及び支出におきましては、収入を14億5,548万7,000円、支出を13億223万7,000円としております。

第4条の資本的収入及び支出におきましては、収入を4,148万5,000円、支出を5億5,500万9,000円としております。

次に、具体的な収支事項をご説明いたします。

4ページをお願いいたします。

収益的収入の1款1項1目の給水収益につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の影

響と見られる使用水量の増加傾向が続いていることから、前年度に比べ2.5%増の12億4,717万円を予定しております。

次に、2項2目の加入負担金につきましては、ほぼ前年度並みの3,549万7,000円を予定しております。

次に、3目の長期前受金戻入でございますが、前年度と比べ1.4%減の1億4,660万6,000円を計上しております。

次に、5ページをお願いいたします。

収益的支出の1款1項1目の原水及び浄水費につきましては、ほぼ前年度並みの6億7,245万8,000円としております。

2目の配水及び給水費の増につきましては、修繕費の増などが主な要因となっております。

6ページをお願いいたします。

3目業務費につきましては、料金調定システム機器賃借料の減などにより105万7,000円の減となっております。

4目総係費につきましては、人件費の増を主な要因とした増額となっております。

7ページをお願いいたします。

5目の減価償却費は、ほぼ前年度並みの3億7,965万1,000円となっております。

8ページをお願いいたします。

2項1目の支払利息及び企業債取扱諸費が247万4,000円減少しております。これは、支払い利息の支払いがピークを過ぎたことによるものでございます。

次に、9ページの資本的収入でございますが、1款1項1目の水道施設整備国庫補助金において、生活基盤施設耐震化等交付金を活用いたしまして、松川浄水場耐震化に319万円を計上しております。

2項1目の出資金につきましては、国の繰り出し基準に基づき一般会計からの繰入れを行うもので、令和3年度は1,530万円の増となっております。

次に、10ページをお願いいたします。

資本的支出の1款1項2目の浄水施設費でございますが、松川浄水場の耐震化工事実施工事務委託料の減及び工事請負費の増などにより、141万円の増となっております。

3目の配水施設費でございますが、ほぼ前年度並みの3億6,489万7,000円となっております。

4目の小規模生活ダム事業費につきましては、福岡県が実施する県営北谷ダムの堰堤改良工事に対しまして、その3%を負担するものでございます。

以上、資本的支出につきましてご説明申し上げましたが、水道事業施設管路中・長期実施工画に基づき、令和3年度当初予算におきましては松川浄水場耐震化工事のほか、梅香苑地区及び緑台地区の配水管布設替え工事などを予定しているところでございます。

以下、12ページ以降につきましては、財務諸表等を添付いたしております。

説明は以上でございます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第7 議案第32号 令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第7、議案第32号「令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

公営企業担当部長。

○公営企業担当部長（百田繁俊） 議案第32号「令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について」ご説明申し上げます。

下水道事業の予算書は黄色の表紙でございます。

1ページをお願いいたします。

第2条に業務の予定量を記載しております。令和3年度におきましては、排水戸数3万762戸、年間総排水量710万8,740m<sup>3</sup>、1日平均排水量1万9,476m<sup>3</sup>を予定しております。

第3条の収益的収入及び支出におきましては、収入を18億7,973万7,000円、支出を14億6,610万7,000円としております。

第4条の資本的収入及び支出におきましては、収入を2億3,625万1,000円、支出を9億1,328万8,000円としております。

次に、具体的な収支事項をご説明いたします。

4ページをお願いいたします。

収益的収入の1款1項1目の下水道使用料につきましては、水道の使用水量の増加に伴い下水の排水量も増加傾向にあることから、1.8%増の12億326万1,000円としております。

2目の他会計負担金につきましては、国の繰り出し基準に基づく一般会計からの繰入金でございます。

次に、2項3目の長期前受金戻入につきましては、今年度は2億8,331万3,000円を計上しております。

5ページをお願いいたします。

収益的支出でございますが、まず1款1項1目の管きょ費の増は、修繕費の増などによるものでございます。

2目の流域下水道維持管理費でございますが、下水の排水量が増えることで下水処理費用が増加することから、4.4%増の4億3,669万3,000円を計上いたしております。

4目の総係費では、人件費等の増などにより、586万8,000円の増となっております。

続きまして、7ページの5目減価償却費につきましては、前年度並みの7億2,021万7,000円となっております。

2項の営業外費用でございますが、1目の支払利息及び企業債取扱諸費は、前年度と比較し

て1,512万2,000円の減となっており、今後も減少していく見込みでございます。

8ページをお願いいたします。

資本的収入でございますが、総額は2億3,625万1,000円となり、前年度に比べ8,819万6,000円の減となっております。これは、建設改良費の減による企業債収入の減などが主な要因となっております。

次に、9ページをお願いいたします。

資本的支出の1款1項1目の公共下水道整備費につきましては、長寿命化を目的としたカメラ調査業務委託を実施するほか、コロナ禍で落ち込む経済活性化策としましても、老朽化したマンホールの蓋の前倒し更新などを予定しております。

以下、11ページ以降につきましては、財務諸表等を添付いたしております。

説明は以上でございます。

○委員長（門田直樹委員） 以上で説明は終わりました。

質疑については、3月15日及び3月16日の予算特別委員会で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） 本日はこれをもちまして散会します。

散会 午後0時16分

~~~~~ ○ ~~~~~